

平成30年4月16日

平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰

白木副学長、井面教授（創造工学部）、高橋講師（創造工学部）が受賞しました！

文部科学省から、平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者の決定についての公表があり、本学の白木渡特任教授（香川大学副学長、四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長）、井面仁志教授（創造工学部、危機管理先端教育研究センター併任）、高橋亨輔（創造工学部、危機管理先端教育研究センター併任）が科学技術賞を受賞することになりました。

文部科学大臣表彰は、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃える賞です。今回の表彰は、科学技術振興部門における「危機管理教育における災害対応力訓練シミュレーター技術の振興」に関する活動が評価され、受賞する運びとなりました。

なお、表彰式は、平成30年4月17日（火）に文部科学省において執り行われます。

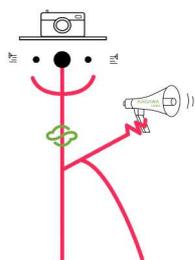
業績の概要は、以下の通りです。

東日本大震災、特に大川小学校の悲劇を教訓に想定を超える災害発生時に如何にして人命保護を図るかという課題が顕著になり、災害時の現場でリーダーシップを発揮し、効果的な人命保護活動ができる人材育成の必要性が増している。そこで平成25年6月に香川大学危機管理研究センターと共同で、学校教育現場において、想定外の事態に対して教職員が迅速かつ適切に対処できる能力（防災コンピテンシー）を養成する「災害対応能力訓練シミュレーター」を開発した。当該シミュレーターでは、学校教育現場での被災状況を、従来の防災訓練では体験困難な想定外の事態（児童の異常行動、児童・教員の負傷、天井からの落下物、廊下・階段での被災状況等）を3次元映像と音声により臨場感をもって再現可能にしている。また、訓練者の対処行動に応じて訓練中に条件設定変更を可能にする高度なソフトウェア設計技術を開発しており、教職員の防災コンピテンシーを効果的に高める従来にない革新的な災害対応能力訓練シミュレーターである。

今回の表彰は、この訓練シミュレーターの技術振興に努めた活動が評価され表彰されたものです。



訓練シミュレーターを使用した訓練の様子



➤ 問い合わせ先
白木 渡（香川大学副学長（産官学連携・特命担当）
〒760-0396 香川県高松市幸町1-1
TEL：087-832-1005（直通）
E-mail：shiraki@eng.kagawa-u.ac.jp
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
企画調整室（担当：谷）
TEL：087-864-2544（直通）／FAX：087-864-2549
E-mail：kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp